



広報 かじき

2004
平成16年
11月号
601号

11月1日から道路交通法が一部改正され、運転中の携帯電話は禁止されました！



(財)日本公衆電話あいら分会のメンバーなどが運転中の携帯電話禁止を呼びかけました

今月のページ

- 議会報告・15年度決算状況報告・町職員給与等 2～7
- かじきトピックス 8～11
- かじきインフォメーション 12～14
- 男女共同参画・教育委員会だより 15～17
- 地球温暖化・ベティのティータイム 18～20
- がんばっています・郷土館・竜門句会・図書館 21～22
- うぶ声・御寄附・在宅医 23

議会報告

平成十六年第三回定例会

◆平成十五年度八会計決算を認定

◆平成十六年度一般会計補正予算

二億九千五百八十六万七千円を追加し、
総額は八十一億五千五百八十七万四千円に



提案理由を述べる川野町長

平成十六年第三回加治木町議会定例会は、九月七日から十月八日まで、三十二日間の会期中開催されました。

市町村合併に伴う各種組合等の規約変更や、財産処分関連二十五件、加治木町印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正、加治木町立幼稚園保育料等徴収条例の一部改正など、条例改正関連二件を可決。

平成十六年度一般会計や特別会計など、各委員会に付託されていた四会計の補正予算を原案どおり可決。また、決算特別委員会に付託されていた平成十五年度一般会計や水道事業会計、

簡易水道事業特別会計、国民健康保険特別会計など、八会計の十五年度決算を原案どおり認定しました。

また、加治木町個人情報保護審査会委員に、現委員の永吉清美氏、西迫雅子氏、海老原博子氏、久永繁夫氏、萩義隆氏の五名を引き続き任命することについて同意しました。

平成十六年度一般会計補正予算二億九千五百八十六万七千円を追加し、総額八十一億五千五百八十七万四千円とするなど、議案四十三件、報告一件、陳情二件、請願一件、発議三件を審議、可決しました。

補正予算の主なもの

◆資源ごみ中間処理及び再生処理業務委託料に	1,323万円
◆垂之口川排水施設の整備工事費に	5,500万円
◆蒲生田通線の改良工事費に	1億7,720万円
◆柁城小学校低学年用プールの設置工事費に	549万円
◆台風による町道川床線の法面崩壊など4路線の工事請負費に	1,450万円
◆台風による農地、農道、施設等の復旧に要する工事請負費に	1,900万円

平成十五年度一般会計決算 実質収支は 三億三千八百八十八万円の黒字

平成十五年度一般会計、特別会計の決算概要について……

平成十五年度の一般会計、特別会計の決算が九月定例議会で承認されましたので、概要についてお知らせいたします。

平成十五年度の町財政運営につきましては、景気の低迷による地方税の伸び悩みや、地方交付税の減額で厳しい状況ではありましたが、国の施策や景気動向等に考慮しつつ、健全財政堅持を基本に、限られた財源の効率的な配分に努め、節度ある財政運営に努力いたしました。

一般会計の決算額は、歳入総額六十八億五千三百三十九万五千円に対し、歳出総額は六十四億七千八百八十三万八千円で、歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は、三億七千四百五十五万七千円になりました。

翌年度に繰り越すべき財源の三千五百六十七万七千円を差し引いた実質収支額は、三億三千八百八十八万円となりました。

歳入の内訳は？

歳入決算額を自主財源と、依存財源に分類すると、自主財源が三十九・八％、依存財源が六十・二％で、自主財源の大部分を占める町税は二十億七千五百八十九万九千円で、前年度に比べ五千四百十九万八千円、率にして二・五％の減となりました。

一方、依存財源で最も大きい地方交付税は二十億六百五十二万五千円で、前年度に比べ二億一千七百一十二万円、率にして九・七％の減となりました。

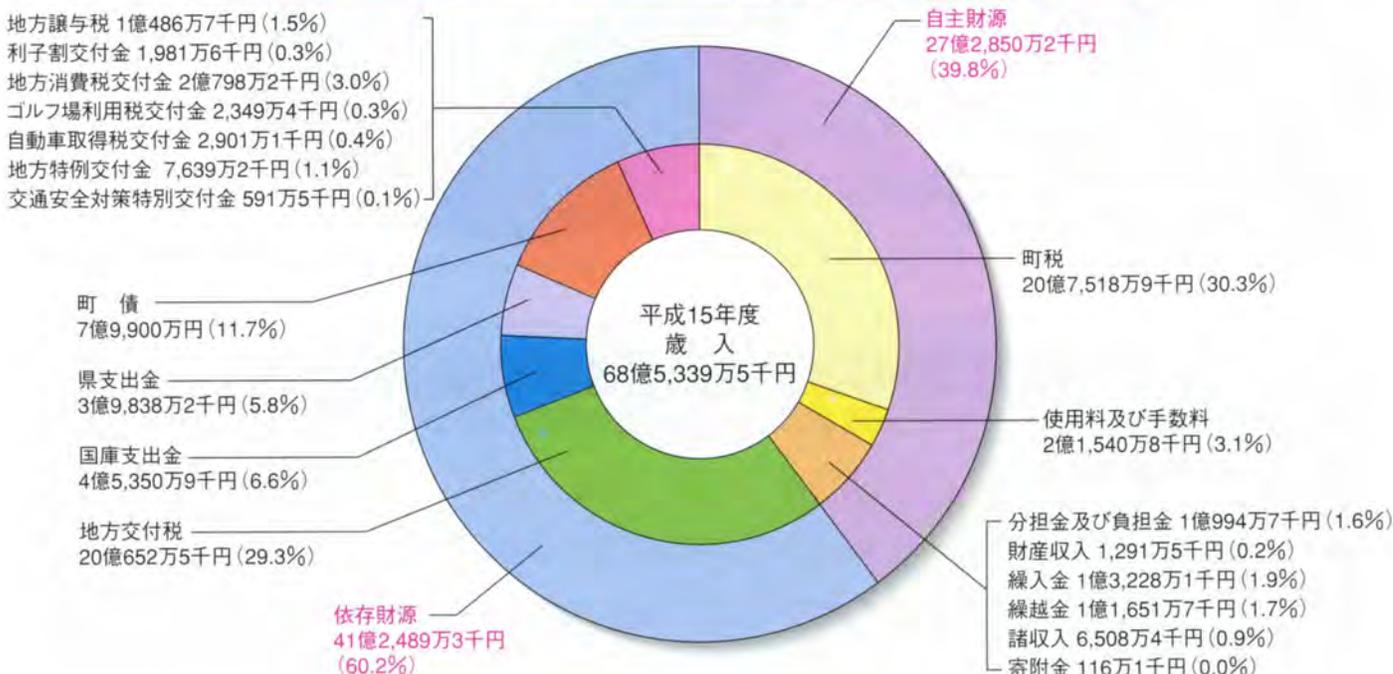
どんなものに何％使われたのですか？

目的別歳出決算で構成比の最も大きなものは、民生費が十九・六％、次に衛生費が十五・四％、公債費が十四・二％、総務費が十四・一％、教育費が十三・二％、土木費が八・〇％などとなっています。

人件費は前年度比三・五％の減

性質別決算状況で構成比の最も大きなものは人件費で二十六・二％を占め、次いで物件費が十四・七％、公債費が十四・二％、投資的経費（普通建設事業費や災害復旧事業費等）が十一・七％などとなっています。

平成15年度 一般会計歳入決算



用語説明

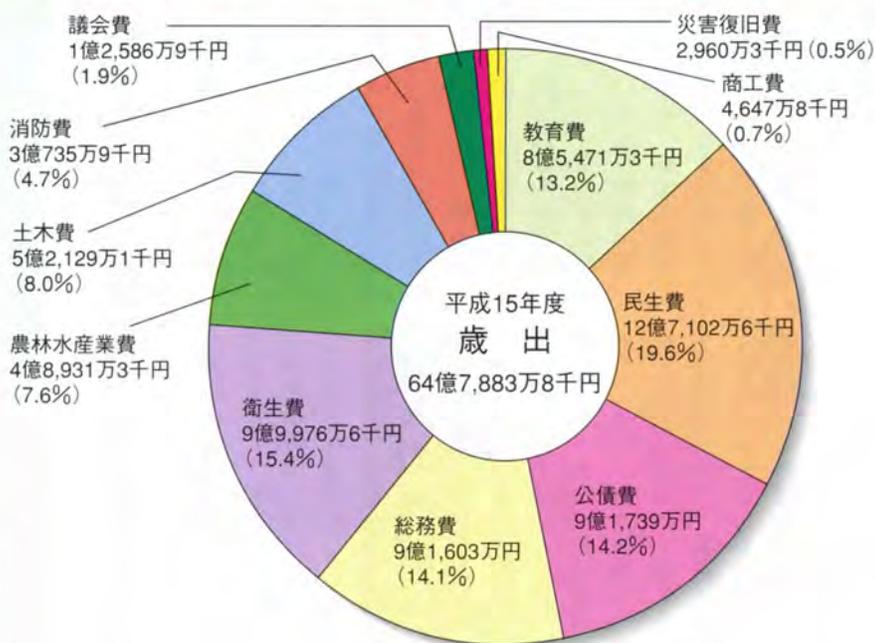
歳入

- **自主財源**
町独自で確保できる町税や手数料、使用料等。
- **依存財源**
国から交付される地方交付税や地方消費税交付金、国や県からの支出金等。
- **地方交付税**
国民の負担する税を一定の割合で町の財政需用に応じて国が交付するお金。

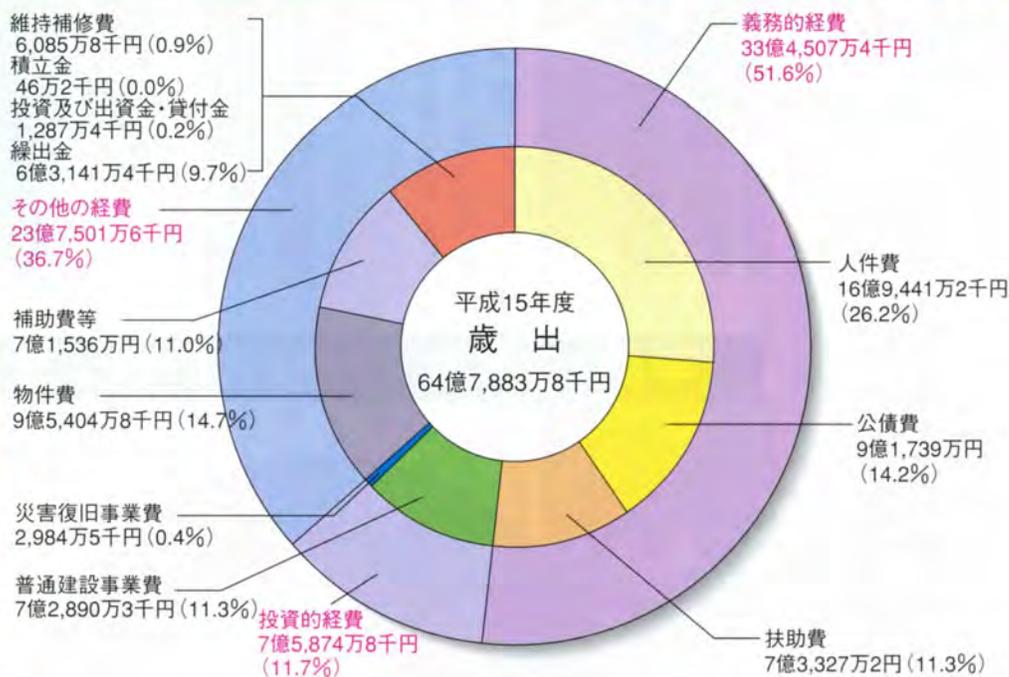
歳出

- **教育費**
教育委員会、小・中学校、社会教育等のすべての教育関係の経費。
- **民生費**
住民が一定水準の生活と、安定した社会生活を保障するのに必要な経費。
- **衛生費**
住民が健康にして衛生的な生活環境を保持するための経費。
- **公債費**
町債の元金や利子の償還金。
- **物件費**
賃金や旅費などの事務的経費及び高熱水費や電話料などの管理的経費。

平成15年度 一般会計歳出決算（目的別）



平成15年度 一般会計歳出決算（性質別）



平成15年度事業の主な決算額

◆乳幼児医療費助成金に	1,309万9千円
◆塵芥収集業務委託料に	6,114万2千円
◆小山田ふれあい交流施設等建設工事に	2,419万8千円
◆町排水対策計画策定業務委託料に	1,314万3千円
◆小・中学校図書室へのエアコン設置に	655万8千円
◆弓道遠的場設置工事費に	849万9千円

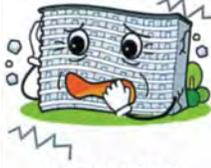
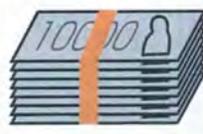
一般会計における町民負担等の状況

住民基本台帳人口：22,866人（平成15年4月1日現在）

町民一人当たりが負担する税額

 町民税 36,059円	 固定資産税 45,011円	 軽自動車税 1,650円	 町たばこ税 5,094円	 都市計画税 2,941円	合 計 90,754円
---	---	--	--	---	----------------

町民一人当たりに使われるお金

 議会費 5,505円	 総務費 40,061円	 民生費 55,586円	 衛生費 43,723円	 農林水産業費 21,399円	 商工費 2,033円
 土木費 22,798円	 消防費 13,442円	 教育費 37,379円	 災害復旧費 1,295円	 公債費 40,120円	合 計 283,339円

平成15年度 特別会計決算

会 計 区 分	歳 入	歳 出
簡易水道事業	7,193万6千円	7,131万3千円
地域下水処理事業	2,385万7千円	2,351万5千円
国民健康保険	19億4,668万2千円	19億3,155万9千円
老人保健医療	29億4,933万6千円	29億2,880万7千円
介護保険	14億325万3千円	13億8,576万8千円
農林業労働者災害共済事業	145万6千円	125万円

平成15年度 水道事業会計決算

収 益 的 収 支	(水道事業収益) 3億9,463万2千円	(水道事業費用) 3億2,967万1千円
資 本 的 収 支	(資本的收入) 3,418万2千円	(資本的支出) 1億4,533万1千円

加治木町職員の給与等について

加治木町職員の給与等について、その状況をお知らせします。

●職員の給与の状況

○人件費の状況（平成15年度の普通会計決算）

住民基本台帳人口(平成15年度末)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費比率 (B/A)
23,024人	6,478,838千円	338,880千円	1,694,412千円	26.2%

○職員給与費の状況（平成16年度一般会計当初予算）

職員数 (A) (平成16年4月1日)	給 与 費				一人当たりの給与費 (B/A)
	給 料	期末・勤勉手当	職員手当	計 (B)	
190人	781,049千円	319,805千円	98,637千円	1,199,491千円	6,313千円

(注) 職員の給与費は、人件費から共済組合・退職手当組合負担金、特別職の給料、報酬を除いたものです。

○職員の初任給の状況（平成16年4月1日現在）

区 分		本 町		県	
		初 任 給	採用2年経過日給料額	初 任 給	採用2年経過日給料額
一般行政職	大 学 卒	160,200円	184,400円	170,700円	184,400円
	高 校 卒	138,800円	154,300円	138,800円	148,500円

○職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況（平成16年4月1日現在）

区 分		経験年数 10年	経験年数 15年	経験年数 20年
		大 学 卒	262,600円	333,200円
一般行政職	高 校 卒	211,300円	262,100円	333,200円

(注) 該当する経験年数に在職する職員がいないところは、直近の職員の階層から推計しています。

○「一般行政職」級別職員数の状況（平成16年4月1日現在）

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	合 計
標準的な職務内容	主事補	主事	相当な経験を有する主事	主任主事	係長	主幹	課長補佐等	課 長	
職 員 数	2人	8人	14人	10人	14人	28人	46人	16人	138人
構 成 比	1.5%	5.8%	10.1%	7.3%	10.1%	20.3%	33.3%	11.6%	100.0%
1年前の構成比	0.7%	6.8%	6.8%	10.5%	3.0%	24.8%	33.1%	14.3%	100.0%

(注) 1 職員の給料に関する条例に基づく級別区分による職員数です。
2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

○特別職の報酬等の状況（平成16年4月1日現在）

	区 分	月 額	期末手当
給 料	町 長	863,000円	支給割合 6月期 1.60月分 12月期 1.70月分 計 3.30月分
	助 役	682,000円	
	収 入 役	643,000円	
報 酬	議 長	342,000円	
	副 議 長	282,000円	
	常任委員長	274,000円	
	議 員	256,000円	

○職員の平均年齢の状況（平成16年4月1日現在）

区 分	一 般 行 政 職		技 能 労 務 職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
本 町	347,300円	42.7歳	337,000円	45.3歳
県	358,200円	41.6歳	328,000円	42.3歳

(注) 1 県については平成15年4月1日現在のデータです。
2 平均給料月額は、本町、県それぞれ在職している職員の平均年齢で示しています。

○職員手当の状況（平成16年4月1日現在）

区 分	期末手当	勤勉手当	国	
期末・勤勉手当	6月期	1.40月分	0.70月分	同 じ
	12月期	1.60月分	0.70月分	
	計	3.00月分	1.40月分	
	職制上の段階などによる加算措置 有			
退職手当	支給率	自己都合	定 年	同 じ
	勤続20年	21.00月分	34.65月分	
	勤続25年	33.75月分	44.55月分	
	勤続35年	47.50月分	62.70月分	
	最高限度額	60.00月分	62.70月分	
	その他の定年前早期退職特別措置 (2%~20%)			同 じ

区分	本 町	国	
扶 養 手 当	配偶者	13,500円	同 じ
	扶養親族2人まで、1人につき	6,000円	
	扶養親族でない配偶者を有する場合		
	扶養1人目	6,500円	
	2人目	6,000円	
	配偶者がいない場合	扶養1人目 11,000円 2人目 6,000円	
住居手当	借家借間で家賃を支払っている職員	同 じ (自己所有は異なる)	
	最高限度額		27,000円
	自己所有		3,000円
通勤手当	公共交通機関利用者全額支給 交通用具使用者で通勤距離が片道2km以上 2,000円~ 以下、距離毎に異なる 最高15km以上 10,000円	一部異なる	

○特殊勤務手当

職員全体に占める手当支給職員の割合	16.6%
支給対象職員1人当たり平均支給年額	20,970円
手 当 の 名 称	
税務手当	
防疫手当	
行旅病人及び行旅死亡人取扱手当	
現金出納手当	
母子指導員手当	
特殊自動車乗務手当	
消防自動車乗務手当	
業務手当	
検針手当	
停水手当	
水中作業手当	

○部門別職員数の状況（各年4月1日現在）

部 門	区 分	職 員 数		増 減
		平成15年	平成16年	
一般行政部門	議 会	3	3	
	総務企画	46	50	4
	税 務	15	14	△ 1
	民 生	23	23	
	衛 生	12	12	
	農林水産	17	17	
	商 工	2	2	
	土 木	19	17	△ 2
	小 計	137	138	1
	特別行政部門	教 育	45	44
公営企業等会計部門	水 道	11	11	
	国 保	5	5	
	下 水	1	1	
合 計		199	199	

○時間外勤務手当

区 分	支給総額	職員1人当たり支給年額
平成15年度	39,996千円	240,939円
平成14年度	35,385千円	213,162円

○職員の定員の状況〔定数205名〕

平成16年4月1日現在 6名欠員

かじきトピックス TOPICS

第五十六回町民体育祭

木田第三地区、十四年ぶりに優勝



優勝を喜ぶ木田第三地区のみなさん

秋晴れに恵まれた十月十日、第五十六回町民体育祭が町営グラウンドで盛大に開催されました。二千五百人余りの町民が集まった会場は、終日大きな声援が飛び交い、五つの採点種目の結果、木田第三地区が十四年ぶりの優勝に輝きました。

開会式では、大会プラカードに続いて町内十三地区の選手と体育協会専門部員が堂々の入場行進を行いました。

川野威朗大会会長が「地域の親睦と融和を図るとともに、今日一日楽しんでください。」と選手たちを激励。これに対し、木田第一地区の門園貴久くんが「歴史と文化薫る加治木町民として、精一杯競技します。」と力強く選手宣誓を行いました。引き続きスポーツ競技において、九州大会や全国大会に出場した個人と団体が紹介され、表

彰状が贈られました。

プログラムは加治木中学校吹奏楽部によるマーチングで元氣良くスタート。選手たちは地域の熱い声援を背に受けながら、リレーやゲートボール競技などに取り組んでいました。

【成績】

- 優勝 木田第三（六十六点）
 - 二位 竜門（六十四点）
 - 三位 城東第一（五十五点）
 - 四位 錦江第一（五十二点）
 - 五位 錦江第二（四十八点）
 - 六位 城南（四十六点）
 - 七位 錦江第三（四十六点）
 - 八位 木田第一（四十一点）
 - 九位 木田第二（四十点）
 - 十位 永原（三十八点）
 - 十一位 城西（三十点）
 - 十二位 城北（三十点）
 - 十三位 城東第二（二十五点）
- 【躍進賞】
竜門、城東第一、錦江第三

優秀スポーツ選手 及び 社会体育優良団体

〔優秀スポーツ選手・個人〕

○今吉健太（加治木小六年）埼玉国際ジュニアサッカー大会

第六位、火の国少年サッカー

トレセン九州大会準優勝

○後迫佳祐（加治木中二年）県

中学総体陸上二年男子百メートル準優勝、九州総体男子百

メートル第五位

○上松瀬さやか（加治木中三年）県

中学総体ソフトテニス個人戦優勝、九州総体個人戦

第三位、全国総体個人戦出場

○上山智子（加治木中三年）県

中学総体ソフトテニス個人戦優勝、九州総体個人戦第三位

全国総体個人戦出場

○山口詩織（加治木工業高校一年）県

高校総体弓道優勝、全国総体準優勝

○小坂友里（加治木工業高校三年）

全国高校陸上競技選手権県予選

選円盤投げ優勝、南九州地区

予選大会出場

○永江啓祐（鹿児島商高三年）

全国高校陸上競技選手権県予選

八百メートル優勝、南九州

予選第五位、全国大会出場



- 第38回 (昭和61年) 城北
 - 第39回 (昭和62年) 城東第一
 - 第40回 (昭和63年) 竜門
 - 第41回 (平成元年) 木田第三
 - 第42回 (平成2年) 木田第三
 - 第43回 (平成3年) 錦江第二
 - 第44回 (平成4年) 城南
 - 第45回 (平成5年) 城南
 - 第46回 (平成6年) 中止
 - 第47回 (平成7年) 城北
 - 第48回 (平成8年) 竜門
 - 第49回 (平成9年) 竜門
 - 第50回 (平成10年) 城北
 - 第51回 (平成11年) 城東第一
 - 第52回 (平成12年) 中止
 - 第53回 (平成13年) 錦江第一
 - 第54回 (平成14年) 永原
 - 第55回 (平成15年) 中止
 - 第56回 (平成16年) 木田第三
- ※13地区の対抗戦となった第38回大会以降を掲載。



歴代優勝地区 町民体育祭

- 井上翔太(鹿児島高三年) 県高校総体ソフトテニス団体戦優勝、全九州大会団体優勝、全国大会出場
- 大島貴幸(鹿児島大学四年) 県陸上選手権大会四百メートルハードル優勝、千六百メートルリレー優勝、九州選手権四百メートルハードル第七位、千六百メートルリレー第四位
- 宮嶋ゆかり 県女子ソフトボール予選大会優勝、九州大会第三位、全日本クラブ選手権出場
- 【社会体育優良団体】
- 加治木・柁城ミニバスケットボールスポーツ少年団 全九州ミニバスケットボール県予選準優勝、全九州大会出場
- 加治木中学校陸上部 県中学総体陸上低学年女子四百メートルリレー準優勝 九州総体出場
- 加治木中学校弓道部女子 県中学校弓道大会優勝、九州大会出場
- 加治木中学校野球部 県中学校軟式野球大会優勝、九州大会出場
- 脇園クラブ 西日本及び高松宮賜杯軟式野球県大会優勝、西日本及び高松宮賜杯全日本大会出場

元加治木町議会議員 故・下猶篤男氏へ「木杯」を授与

昭和五十年から十五年六箇月の永きにわたり、加治木町議会議員を務められ、八月十五日に死去された故・下猶篤男さんに内閣総理大臣から「木杯」が贈られました。十月十八日、町長室で伝達式が行われ、娘の永田知子さんへ川野町長から木杯が手渡されました。

「下猶さんのプロフィール」

昭和五十年五月、加治木町議会議員に初当選し、以来、昭和六十一年十一月まで及び昭和六十二年五月から平成三年四月までの併せて十五年六か月の永きにわたり議員を務められ、本町の産業振興や住民福祉の向上に大きく貢献されました。



故・下猶篤男さんへ贈られた木杯（写真右）



商店主や行政を交えて討論

環境にやさしい買い物を学習 私たち「レジ袋、いりません」

環境のことを考える学習会と対話集会が十月十八日、福祉センターで開催されました。

これは身近な買い物を通して環境について考え、自分たちのできることから実践しようと、町女性団体連絡協議会（上村ノブ子会長）が呼び掛けて実施したもの。集まった約六十人の参加者たちは、日常の買い物について自己点検を行い、商店主や行政を交えて対話をしました。

学習会では、「レジ袋を有料化したら」「マイ・バッグ持参者には特典を」「学習会をもっと開いて」などの意見が出されマイ・バッグ運動の輪を町内に広げていくこと確認しました。

集落探検隊を実施！ 農村振興基本計画づくりの一環

西別府・辺川地区集落探検隊（ワークショップ）が九月十八日、西別府地区公民館を拠点に開催され、地区の評議員や育成会、小学生など総勢七十一人が参加しました。

参加者たちは四班に分かれ、地図を片手に現地案内人と共に集落探検に出発。史跡や名所、農地の整備状況などについて説明を受けながら、自分が感じる問題点や魅力等を地図に書き込んでいました。探検後、公民館でウォッチングマップを作成し、各班毎に発表しました。

今後、調査結果を基に地区の将来像を描き、農村振興基本計画書にまとめる予定です。



ウォッチングマップを作成する参加者



加治木中学校生徒による太鼓踊り

加中生が県民文化祭に出演 「太鼓踊り」を堂々と披露

国際的な視野をもつ子ども育成と青少年の文化活動の活性化を図ろうと、県民文化祭子どもフェスタが十月十七日、加音ホールで開催されました。

同フェスタには、加治木中学校の太鼓踊りをはじめ、始良町や横川町の少年少女合唱団、隼人町の日本太鼓びびきの会ジュニア、指宿市の小牧ちよいのちよい踊り保存会などが出演。また、海外から香港青年弦楽団が特別出演しました。

緊張しながらも歌や踊りを堂々と披露する子どもたちの姿はみな光り輝き、演目が終了するたびに会場からは大きな拍手が贈られていました。

新しい交流の場誕生

「加治木とれたて市」はじまる

地産地消を通じ、新しい交流の場を作ろうと「加治木とれたて市」が十月九日、ふれあい物産館前広場で開催されました。

安くて新鮮な野菜や水産品、手作り菓子などを買いたい求める多くの人で賑わいました。東吉原の山本節子さんは「何と言っても新鮮さが魅力。また来月も来ますよ。」と話していました。

市を開催した堂免文良実行委員長は「町民のみなさんに足を運んでもらい、商店街の活性化につながれば。」と豊富を語っていました。市は毎月第二土曜日の午前九時から正午まで、物産館前広場で開催されます。



新鮮野菜がとぶように売れました



剪定作業を行うシルバー人材センターの作業員

ボランティアで剪定作業 町シルバー人材センター

加治木町シルバー人材センター

(岩崎京事務局長)の作業員八人が十月十五日、役場敷地内に植栽されている樹木の剪定作業に汗を流しました。これは同センターの業務を広く理解してもらおうとボランティアで実施されたもの。朝八時、ハシゴや剪枝機など、七つ道具を積み込んだトラックで役場へ到着するとすぐさま作業を開始。ハシゴに足をかけ馴れた手つきでテキパキと剪定作業を行いました。

数時間後、剪定が終わった樹木は見違えるほどスッキリした姿に変身。さわやかな秋風が枝葉の間を吹き抜けていました。

始良地域畜産共進会

加治木町は団体三位

始良地域畜産共進会が九月十六日・十七日の両日、始良中央家畜市場で開催され、始良郡内から八百頭の肉用牛が出品されました。本町からの出品は十二頭で審査の結果、団体の部で三位に入賞、女性部審査競技会でも三位入賞を果たしました。

また、永年に渡り肉用牛改良に貢献されたとして、上東木の市野親義さんが畜産功労者特別表彰を受けられました。

【個人成績】

- ▽若雌一部
 - 末吉 泰 (最優秀賞一席)
 - 田代快男 (最優秀賞二席)
- ▽若雌二部
 - 垂水勝博 (最優秀賞二席)
- ▽若雌三部
 - 内村フミ子 (最優秀賞六席)
- ▽父系群
 - 榎田静雄 (最優秀賞二席)
 - 山口正春 (最優秀賞二席)
 - 日高 親 (最優秀賞二席)
- ▽育種価母系群
 - 向江 透 (優秀賞)
- 市来原京子 (優秀賞)
- ▽成雌牛区
 - 榎田静雄 (最優秀賞四席)
 - 岩穴口治男 (最優秀賞八席)



優秀賞に輝いた垂水さんのしげふく2の4号

県畜産共進会

垂水勝博さんが優秀賞

十月七日・八日に始良中央家畜市場で開催された県畜産共進会において、始良郡代表として出品された弥勒の垂水勝博さん所有の「しげふく2の4号」が若雌一区で優秀賞を受賞しました。



**平成17年加治木町成人式
1月9日(日)に開催**

平成17年加治木町成人式を次のとおり開催します。

- 日時 平成17年1月9日(日) 午前10時
- 会場 加音ホール
- 対象者 昭和59年4月2日から昭和60年4月1日までに生まれた人で、加治木町に在住している、又は在住していた人。

▽問い合わせ先
教育委員会社会教育課
TEL(62) 2111内線321

行旅死亡人

2月12日、熊本県荒尾市雑木林内で発見。60〜70歳代男性、身長160〜170cm。茶色長袖ハイネックシャツ、灰色ウインドブレーカー様ズボン、水晶様数珠状のブレスレット

▽問い合わせ先
荒尾市福祉事務所
TEL 0968(63) 1111

**献血受付時
本人確認を実施します**

10月1日から献血受付時に本人確認が必要になりました。運転免許証、健康保険証等を最良としますが、バンクカードやクレジットカード等でも当面は献血可能です。輸血を受ける患者さんの安全のためにも、御理解と御協力をお願いいたします。

▽問い合わせ先
鹿児島県赤十字血液センター
TEL 099(257) 3141

**赤い羽根共同募金運動
展開中! 10/11/12/31**

「地域の福祉みんなで参加」をスローガンに、今年も10月1日(金)から12月31日(金)までの3か月間、赤い羽根共同募金運動が全国一斉に展開されています。皆さんの温かい善意をお願いします。

▽問い合わせ先
鹿児島県共同募金会
TEL 099(257) 3750

**毒ガス障害者
救済対策事業**

厚生労働省では、毒ガスの製造、運搬に従事した方に対し、毒ガス障害者などに対する救済事業を実施しています。次の事業所で従業員として従事していた人は御連絡ください。

- ・旧陸軍造兵廠忠海製造所
- ・旧相模海軍工廠
- ・旧陸軍造兵廠曾根製造所

▽問い合わせ先
県庁健康増進課
TEL 099(286) 2714

無料調停相談会

○日時 11月20日(土) 午前10時〜午後3時
○場所 国分市総合福祉センター会議室
○相談員 調停協会調停委員

○内容 ①家事関係(婚姻、離婚、遺産相続等) ②民事関係(土地・建物等不動産、金銭の

貸借、破産、交通事故紛争等)
▽問い合わせ先
加治木調停協会
TEL(62) 2666

鹿児島矯正展

刑務所の実情や役割について御理解をいただくため矯正展を開催します。

○日時 11月20日(土) 午前9時〜午後4時、21日(日) 午前9時〜午後3時
○場所 吉松町総合体育館
○出品物 お茶、木工製品、金属製品、革製品、その他

▽問い合わせ先
鹿児島刑務所企画部門
TEL(75) 4342

**県立農業大学校
「農大祭」**

県民に広く農大および農業・農村を理解してもらうことを目的に「農大祭」を開催します。

○日時 12月18日(土) 午前10時〜午後4時
○場所 県立農業大学校キャ

ンバス(日置郡吹上町和田)
○内容 農畜産物試食販売、各種模擬店、パネル展示、大型農業機械展示、農大公開講座ほか
▽問い合わせ先
県立農業大学校
TEL 099(245) 1071

**始良・大口伊佐地域産業保健センター
無料健康相談**

国分市、始良郡内に所在する従業員50人未満の事業場の事業主・従業員を対象とした無料健康相談を実施します。

○実施日 12月1日(水)、12月15日(水) 午後2時〜4時
○場所 隼人町始良郡医師会館
○内容 ①健康診断結果に基づく相談 ②病気の相談や予防及び生活習慣病の予防法 ③心の健康に関する悩み ④職場の労働衛生 ⑤その他

▽問い合わせ先
始良・大口伊佐地域産業保健センター
TEL(42) 1205

加治木の味…… ふるさとの味…… なつかしい味……
「加治木うんまが便」を贈りませんか?



町特産品協会では、11月15日から11月30日まで、町内の特産品を詰め合わせた「加治木うんまが便」の申込みを受け付けます。どうぞ御利用ください。(オールクール便で発送します。)

セット名	税・送料込み価格	商 品 内 容
A	3,150円	かじきまんじゅう、龍門司焼、人参ピクルス、加治木銘菓、西洋わさび入ドレッシング、きびなご南蛮漬、芋コンニャク、季節の野菜
B	3,150円	かじきまんじゅう、お茶、西洋わさび入ドレッシング、加治木銘菓、豚味噌、さつま汁、季節の野菜
C	3,150円	かじきまんじゅう、さつま揚、さつま菓子、かじきせんべい、地大豆味噌、人参ドレッシング、芋コンニャク、季節の野菜
D	4,200円	かじきまんじゅう、さつま揚、お茶、龍門司焼、地大豆味噌、人参ドレッシング、芋コンニャク、豚味噌、さつま汁、かじきせんべい、季節の野菜

〔問い合わせ先〕 加治木町特産品協会（商工会内） (TEL 63-2295 FAX 62-5644)

LPガスが燃焼するには、たくさんの空気(酸素)が必要です。

目で見て確認

空気が不足したまま燃えていると、不完全燃焼を起こし、一酸化炭素が発生します。一酸化炭素は毒性がとて強いので少し吸い込んだだけでも中毒を起こします。ガス器具を使用する時は、しっかり換気してください。不完全燃焼防止装置など安全装置付きのガス器具の使用もしくはCO警報器の設置をおすすめします。



赤っぽい炎の状態は、不完全燃焼です。

詳しくは、LPガス販売店にお問い合わせください。こちらでも詳しい情報をご案内いただけます。LPガスホームページ[安全・エコライフLPガス] <http://www.lpg.or.jp/>

女性のがん検診の対象年齢が変わりました

国のがん検診実施のための指針が改正され、女性のがん検診が次のように変わります。

	子宮がん検診		乳がん検診（隔年実施）	
	15年度まで	16年度から	15年度まで	16年度から
対象年齢	30歳以上	20歳以上	30歳以上	40歳以上
検診方法	子宮頸部がんのみ実施（細胞診）	変更なし	・視触診のみ ・視触診とマンモグラフィ ・視触診と超音波検査	・視触診のみは廃止 ・視触診と超音波検査は廃止 ・40歳代はマンモグラフィ撮影枚数が2枚から4枚へ ・50歳以上は現行どおり
検診料金（自己負担）	1,100円	1,100円	・視触診 600円 ・視触診とマンモグラフィ、視触診と超音波検査 いずれも1,600円	・視触診とマンモグラフィ 40歳代 2,400円 50歳以上 1,600円

☆ 平成16年度は平成17年1月7日（金）・11日（火）～14日（金）に子宮がん検診と骨粗鬆症検診をセットで実施します。（乳がん検診は平成17年度に実施）

☆ 今回新たに対象者となる20歳から29歳までの方で受診を希望される方は、**11月30日（火）**までに保健センターへお申し込みください。

☆ 検診は自覚症状のないがんの早期発見に有効です。自覚症状（不正出血・乳房のしこり等）がある方は早めに専門医で受診しましょう。

○子宮がんの専門医・・・婦人科 ○乳がんの専門医・・・外科

【問い合わせ先】 役場健康福祉課 保健予防係（保健センター内）内線501

年金制度は世代と世代の支え合い

平成16年3月末現在、加治木町内では4,866の方が30億1,539万円の国民年金を受給しています。長い老後生活の保障を子供に頼るだけでは万全とは言えず、貯蓄などで備えることも大切ですが、将来の社会経済がどのように変化し、どのくらいの備えが必要かは誰にもわかりません。このような老後を社会全体で支える仕組みが国民年金などの公的年金です。

公的年金は世代間扶養の社会保険方式となっています。安心した老後の生活が送れるように公的年金を理解し、国民年金保険料の納め忘れや手続漏れのないようにしましょう。住民課国民年金係や社会保険事務所では、随時年金相談を受け付けています。

【問い合わせ先】

- 加治木社会保険事務所 国民年金業務課
☎62-3511（代表）
- 加治木町役場 住民課国民年金係
☎62-2111（内線124）

道路交通法が一部改正されました

11月1日から道路交通法の一部が改正されました。主な改正点は次のとおりです。

- 運転中に携帯電話等を手に持って通話のために使用したり、画像を注視したりした場合
※行政処分点数 1点 が付加されます。

	大型車等	普通・自二輪車	原付自転車等
反則金額	7,000円	6,000円	5,000円

- 騒音運転をしたり消音器不備の状態で行った場合

	大型車等	普通・自二輪車	原付自転車等
反則金額	7,000円	6,000円	5,000円

- 飲酒検地拒否に対する罰則の引上げ

上限5万円 → 30万円

【問い合わせ先】 加治木警察署 ☎62-0110

シリーズ No.33

ジェンダーからの解放は
男女共通のテーマです。



男女共同参画

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間

暴力はその対象の性別や加害者、被害者の間柄を問わず、決して許されるものではありません。特に夫・パートナーからの暴力、性犯罪、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題です。

運動期間中の11/20(土) 13:00～16:45 県民交流センターで「DVを許さない社会づくりのために」の講演会・シンポジウムがあります。基調講演の講師は武井美智子さん(武井内科クリニック院長・こころのサポートアミ代表)、シンポジウムは4名のパネラー(武井美智子・丸尾直樹・岩元修一・堀之内保隆の各氏)とコーディネーターはたもつゆかりさん。300人定員で申込順、託児あり。下記交流センターまたは役場総務課へ。

※相談室の御案内、県男女共同参画センター(旧県庁跡)

電話・面接・法律・心と体の健康相談 専用電話 099-221-6630/6631

(休みは月曜日、月曜日が祝日の場合翌火曜日)

「女性のための総合相談」の相談員養成講座終了!

8月から9月にかけて5回実施し、12人の相談員候補の方々が、真摯に相談者の援助のための心得等を学びました。

性別役割分担意識で起こるDV

(ドメスティック・バイオレンス)やセクハラ等の様々な問題に対して、適切に援助できるような体制の準備が少しずつ整いつつあります。



「ふれあい子育てサロン」に参加してみませんか?

子育て中のお父さん・お母さんが、子育てを通してふれあう「ふれあい子育てサロン」が、9月から町内6箇所(ふれあいセンター・陶夢ランド・蔵王団地公民館・塩入公民館・豊町公民館・赤坂団地公民館)で開催されています。男女共同参画も子育てを支援します。連絡先は Tel 62-2281愛下さん。

「地域参画支援セミナー」受講生募集(実践講座・5回連続)

男女共同参画に関する基礎的な知識を持った方で、地域づくりに関わるこれまでの実践や今後の構想を事例研究する演習方式による「地域づくり事業経営計画」を策定します。

日時: 12/11、1/8、1/22、2/19、3/5
(毎週土曜) 13:15～16:45
(1日2講座)
内容: 講義、コーチング、プレゼンテーション
講師: たもつゆかり、武隈晃氏

定員: 30人
会場: 県民交流センター
申込期限: 12月1日
Tel 099-221-6603
Fax 099-221-6640

「環境のことを考える学習と対話集会」が開催されました!

加治木町女性団体連絡協議会主催で、マイバッグキャンペーン期間中の10月18日、福祉センターに於いて商工会・スーパー・行政・生活者など約60人が集まり、「マイバッグを持参しないのはなぜ?」と提起。グループに分かれ熱心に討議し“買い物はマイバッグでゴミ減量”を各団体や行政・住民が一緒になって実施したいと訴えられました。

「男女共同参画」も女性のネットワークを支援します。





教育委員会だより

家庭教育第4章 親は家庭の生命の泉。子どもは親の後ろ姿を見て育つ。

ふるさとの味を子どもたちに

9月24日、ゴーヤ農家の畠中ヒデ子さんを招いて、柁城小学校で交流給食がありました。その際、6年生の子どもたちにゴーヤ作りの苦労話や、やりがい等を畠中さんに話していただきました。子どもたちは、直径5cm程のゴーヤの茎に驚き、目をきらきら輝かせて話に聞き入っていました。

その後、畠中さんやJA始良の福崎さんたちといっしょに給食に出たゴーヤを食べました。「今日ゴーヤが好きになった人」という担任の有馬先生の声に、「はい」とたくさんの手が挙がりました。「今日のゴーヤは甘くておいしかった。(6年宮本真由さん)」と、子どもたちも満足そうでした。

食の大切さを学びながら、それを支える農業についても学ぶことができました。



柁城小学校で食農教育の実践

子どもの教育の悩みを受け付けます

○不登校及び不登校傾向については

ふれあいルーム 62-4055 (加治木駅裏)

教育委員会 62-2111 学校教育課
各学校

○いじめ等については

各学校・教育委員会・始良教育事務所

いじめホットライン 0120-783-574

古の加治木を学ぶ輪読会

江戸時代の終わりごろに書かれた「柁城(かじき)名勝志」を読み解く輪読会が、郷土館で開催されています。加治木町文化財保護審議会の川寄兼幸先生を講師に、9月28日から毎週火曜日の開講です。

川寄先生手作りのテキストをもとに、加治木の歴史、寺院の由来、特産品などを学んでいます。

町郷土館では、「加治木の文学～詩に詠われた加治木の風景展」も計画中です。秋冷の候、皆様も覗いて見られてはいかがでしょうか

学園紹介

ふるさとに開かれた学校づくり

永原小学校

《勤労生産体験活動》自分の花や野菜を育てる体験活動に全児童が取り組んでいます。「一人二鉢」「一人一坪農園」などで、汗を流し育てることの苦労や収穫の喜びを学んでいます。

《伝統芸能の継承活動》ふるさとの伝統を守り続けていこうと、全児童が西別府吉左右踊・太鼓踊りを継承しています。運動会や町文化祭を通して、ふるさとの誇りや愛着心を育てています。

《特認校制度》本年度から永原小学校で勉強ができる特認校制度が始まり、5人の特認生が転学・入学してきました。少人数のよさや自然の豊かさに触れ、嬉々とした毎日を過ごしています。



問い合わせ先

加治木町教育委員会学校教育課

☎62-2111内線341



青い空・花と緑・澄んだ空気

永原小学校で勉強しようよ！！

加治木町小規模校入学特別認可制度（特認校制度）を利用して、町内のどの校区の児童でも、自宅から通学できます。

1. 特認校制度の趣旨

特認校制度は、豊富な自然環境に恵まれた小規模校の特性を活かし、心身の健康増進、体力づくり、個別学習、自然体験学習等を通して、豊かな人間性を培いたいと希望する保護者や児童に対して、一定の条件を付して特別に入学や転学を認める制度です。

2. 特認校への入学・転学

加治木町内に住所を有する児童が通学する小学校については、町教育委員会が学校を指定していますが、特認校制度は保護者がこの制度の趣旨と目的を理解し、永原小学校の教育を受けたいと希望する場合に限定して、特別に通学区域を指定するものです。

したがって、保護者が永原小学校への入学・転学を希望する場合は、別に定めた入学・転学条件を十分に理解したうえで申し込み、町教育委員会が許可するものです。

3. 入学と転学の条件

(1) 保護者の申込み

制度の趣旨に沿ったものであるか、入学が適当であるかどうかを面談により判断しますので、保護者は児童同伴のうえ町教育委員会学校教育課に申込みください。

(2) 通学上の条件

スクールバスでの通学となりますので、一人で通学できる児童とします。

(3) 保護者の協力

児童が住所を有する通学区域以外の遠距離の学校に通学することから、登下校における安全の確保、学校の諸活動への協力、PTA活動への協力等が不可欠になります。

(4) 転入学の期間

1年間の通学契約とし、更新が可能です。



4. 募集要項

(1) 募集期間 平成16年11月25日（木）～平成16年12月24日（金）
ただし、土曜日、日曜日、祝日は除きます。

(2) 申込先 教育委員会学校教育課（役場南庁舎3階）
TEL62-2111（内線341）

※入学・転学の決定は、1月下旬までにお知らせいたします。

永原小学校では、いつでも、だれでも学校参観できる「フリータイム学校参観」また平成17年2月14（月）から2月18日（金）までは「学校参観週間」を計画しています。特に2月16日（水）は、一日体験入学及び保護者説明会等を実施する予定です。気軽に子どもたちの様子や学校の様子を見学してください。募集期間以降も随時、転入学の受付をしています。

※ 8：15から17：00まで受付しています。

問い合わせ先 永原小学校 TEL62-2816



第7章 「省エネルギーのススメ」

私たちの暮らしの中の行動が温暖化防止につながる

温暖化の原因は私たち人間の生活の中にあります。そのことを家族で話し合っただけで再確認するとともに、防止する方法も私たちの生活の中にあること、そのために一人ひとりの行動がとても大切です。省エネルギー行動は、無理せず、できることを継続的に実践することが原則です。自動車を徒歩に切り替えた結果、買い物が楽しくなった、テレビを減らして別の趣味ができたなど、省エネルギー行動が自分の生活にもプラスになるようにしましょう。

車の運転だって、地球のことを考えてエコドライブ!

自動車などから排出される二酸化炭素(CO₂)の排出は急速に増加しています。地球にやさしいエコドライブを心がけて、温暖化防止に協力しましょう。

「環境にやさしい、車との10の付き合い方」公害健康被害補償予防協会より抜粋

1 空ぶかしをしない

空ぶかしは燃料を無駄に使い、窒素酸化物などの大気汚染物質を無用にまき散らすだけで、なんのメリットもありません。空ぶかし10回で約60cc(約700m走行分)の燃料が無駄になります。



4 計画的ドライブ

無計画なドライブで目的地までの道に迷えば、時間の無駄、燃料の無駄になります。不要に排出ガスをまき散らすだけです。道に迷って10分余計に走ると、約350cc(約4,100m走行分)の燃料が無駄になります。



2 急発進、急加速しない

アクセルを大きく踏んだときにはエンジンに高い負担がかかって、燃焼温度も高くなり、窒素酸化物の排出量が増えてしまいます。急発進10回で約170cc(約2,000m走行分)の燃料が無駄になります。



5 定期的点検整備

タイヤの空気圧不足等些細な整備不良が原因でも、排出ガスの量が多くなることがあります。点検・整備をきちんと行うことで未然に防止することができます。空気圧0.5kg/cm²減のタイヤで50km走ると、約150cc(約1,800m走行分)の燃料が無駄になります。(適正なタイヤの空気圧は2.4kg/cm²)



3 不要な荷物を載せない

不要な荷物を積んで走ると自動車が重くなり、エンジンに余計な負担がかかります。この結果、燃料を多く使い、窒素酸化物の排出量も増えていきます。10kgの不要な荷物をのせて50km走ると、約15cc(約180m走行分)の燃料が無駄になります。



家でできる 温暖化対策

私たちの生活を見直し、二酸化炭素の排出を減らすためにはどうすればいいのでしょうか。まず、下に挙げた10の取り組みのうち、できるものから始めてみましょう。

1 冷房の温度を1℃高く、暖房の温度を1℃低く設定する

カーテンを利用して太陽光の入射を調整したり、着る物を工夫すると冷暖房機に頼らないで過ごせます。冷暖房を入れる時期を少し待ってみるのも。



年間約31kgのCO₂の削減、
年間で約2,000円の節約

6 風呂の残り湯を洗濯に使いまわす

洗濯や庭の水やりのほか、トイレの水に使っている人もいます。残り湯利用のために市販されているポンプを使うと便利です。



年間約17kgのCO₂の削減、
年間で約5,000円の節約

2 週2日往復8kmの車の運転をやめる

通勤や買い物の際にバスや鉄道、自転車を利用しましょう。歩いたり自転車を使う方が健康にもいいですよ。



年間約185kgのCO₂の削減、
年間で約8,000円の節約

7 ジャーの保温を止める

ポットやジャーの保温は利用時間が長いと、多くの電気を消費します。ごはんは電子レンジで温めなおす方が電力の消費は少なくなります。



年間約31kgのCO₂の削減、
年間で約2,000円の節約

3 1日5分間のアイドリングストップを行う

駐車や長時間停車するときは車のエンジンを切りましょう。大気汚染物質の排出削減にも寄与します。



年間約39kgのCO₂の削減、
年間で約2,000円の節約

8 家族が同じ部屋で団らんし、暖房と照明の利用を2割減らす

家族が別々の部屋で過ごす、暖房も照明も余計に必要になります。



年間約240kgのCO₂の削減、
年間で約11,000円の節約

4 待機電力を90%削減する

主電源を切りましょう。長期間使わないときはコンセントを抜きましょう。また、家電製品の買い換えの際には待機電力の少ない物を選ぶようにしましょう。



年間約87kgのCO₂の削減、
年間で約6,000円の節約

9 買い物袋を持ち歩き、省包装の野菜を選ぶ

トレーやラップは家に帰れば、すぐごみになります。買い物袋を持ち歩けばレジ袋を減らせます。



年間約58kgのCO₂の削減

5 シャワーを1日1分家族全員が減らす

身体を洗っている間、お湯を流しっぱなしにしないようにしましょう。



年間約65kgのCO₂の削減、
年間で約4,000円の節約

10 テレビ番組を選び、1日1時間テレビ利用を減らす

見たい番組だけ選んでみるようにしましょう。



年間約13kgのCO₂の削減、
年間で約1,000円の節約

ベティのティータイム No.3



Hey everyone! It's finally autumn!

皆さんこんにちは！とうとう秋になりました。涼しい天気は気持ちいいですが、寒い朝はなかなか起きられず大変です。先日、福祉センターで行われた金婚式で巫女になりました。とても不思議な経験でした。袴を着るのはちょっときつくて辛かったです。面白かったです。また、町民体育祭にも参加し色々な競技を観客席から応援して大興奮しました。



◆台湾デザート料理教室

10月9日には私の初めてのイベント『台湾デザート料理教室』を開催しました。メニューはパルミルクティー、トマト飴と台湾スタイルかき氷でした。かき氷のトッピングは手造りカaramelプリン、薩摩芋圓、黒タピオカ、ライチナタデココ、マンゴープリン、黒砂糖シロップ、練乳と蜂蜜等いっぱいありました。寒くならないうちに皆と一緒に台湾スタイルかき氷を作ることが出来てよかったです。今回参加した人は、外国人8人と日本人22人でした。皆様、御参加いただき有難うございました。次回も一緒に外国の料理に挑戦してみましょう！



◆私のカルチャーショック

私は10月28日で加治木に住んで丸三か月になりました。この三か月で色々なことを経験しカルチャーショックもたくさん受けました。

まずは天気のこと。私がバンクーバーを出発したのは7月24日でした。バンクーバーの気温は25度でしたが10時間の飛行後、気温37度の日本へ着きました。バンクーバーは夏でもすごく乾燥し涼しいので37度の蒸し暑い日本の気候は辛かったです。また日本の台風にも驚きました。一つだけならまだしも16号、18号、21号、23号まで上陸しました。本当にもういいです。もう来ないでほしいです。これからは穏やかな冬が来ることを楽しみにしています。

二つ目のカルチャーショックは正座することです。私は東京に留学した時も正座したことはありませんでした。だから今回加治木に来ていくつかの歓迎会で正座しましたが、足は早々としびれてしまいました。やはり小さい頃から訓練しないと正座はできないと思いました。これからも多分勝手に足を崩してしまいますが、不慣れということで大目に見てください。それと歓迎会で不思議に思ったことがもう一つありました。それはみんな飲むばかりでありあまり食べないことです。歓迎会の時、人と話している時に私は食べたかったのですが、皆食べてなかったので「失礼かな」と思い、結局その日はおにぎり一つと卵焼きしか食べませんでした。お腹が空きました！

三つ目のカルチャーショックは日本の銀行のことです。私は銀行で通帳を作り、キャッシュカードをもらえて嬉しかったです。これからはいつでもお金を下ろせると思ったら違いました。バンクーバーのATMは24時間稼働でいつでもお金を下ろせるし手数料も要りません。ところが、日本の場合は色々な時間の制限があり、そして日時によって手数料がかかる場合もあります。バンクーバーのように朝6時にお金を下ろすことができなくて少し残念でした。これからATMの使い方は時間に合わせ、ちゃんと計画しなくてははいけないと思います。

私は今回日本に来る前に、東京に一年間住んだことがあるのでカルチャーショックはないと思っていました。けれども加治木に来て、働いて、やはり自分の想像通りではないことがわかりました。色々なカルチャーショックは受けましたが、これからも様々な国際交流イベントを通じて、加治木の皆さんと交流したいと思います。頑張ります！

がんばって います



十五夜行事

東吉原子ども会育成会

今村由美子
戸島美穂子

私たちの子ども会は、小学生十五人、中学生九人で活動しています。年間の活動として、年二回の廃品回収、十五夜、敬老会、親子親睦会等があります。

先日の十五夜では、ススキ、栗、くだもの、餅等を飾り、親子で土俵づくりをして、夕方、自治会長さんの指導をいただきながら恒例の綱引き大会をしました。

子ども対親で綱引きをしたところ、子どもたちが勝って大喜び。それから、みんなで大鼓や笛を鳴らし、かけ声とともに町内を練り歩きました。そして、すもう大会。子どもたちが手にいっぱい塩をまき、目を輝かせながら一生懸命相撲をとる姿をみて、たいへん嬉しく思いました。

これらの行事は、町内の方々にも協力していただきながら子ども会の行事としても長く続いていきます。これからも子どもと親が協力して、一つひとつの行事に取り組んでいきたいと思えます。



子ども対親で綱引き大会

郷土館コーナー

昔、むかし、寒い時は？



つです。こんな物が炬燵？どうやって使うの？今の炬燵とは随分違いますよ。半円筒型の中にある入れ物に囲炉裏などの熾火や炭火を入れ、今の炬燵の櫓の脚を少し長くした物の中に入れて使っていました。

今の炬燵は暖めるのに電気を使っていますが、昔は熾火や炭火を使っていたのです。今の炬燵が出回る頃は、昔の炬燵と区別するためか電気炬燵と呼んでいました。写真の炬燵は荒焼きといって、粘土の素焼きで火に強いそうです。

昔の人は暑い時や寒い時、どうしていたのでしょうか。暑い時のことはお預けにして、寒い時のことを見てみましょう。

昔は、ほとんどの家に囲炉裏（いろり）がありました。薪を焼べて、ほうほうと燃える炎に手をかざしたり足をあぶったりして暖まっていたのです。

写真の左端は炬燵（こた

焼）と中央（菖蒲の絵・平佐焼）は湯たんぽといえます。熱いお湯を入れ木の栓をして、湯たんぽを布などで幾重かに巻いて寝床の足元に入れて使いました。トタンで作った波形の物もありました。これらの炬燵や湯たんぽは、電気炬燵や電気行火、電気毛布などが出現して不用になり、姿を消してしまいました。

11月は 国民健康保険税（第4期） 介護保険料普通徴収（第4期） の納期です

納期限（11月30日）までに納めましょう。納税は手軽で便利な口座振替で！

手続は、預金口座をお持ちの銀行や農協等で簡単にできます。

問い合わせ先 役場税務課 ☎62-2111（内線102～104）

竜門句会

天吹の高音繚 渺実むらさき
 法話の僧手に遊ぼする秋扇
 潮せまる開聞山麓風は秋
 漫珠沙華この家を継ぐ星に生れ
 老夫婦黙して足りる星月夜
 鮎落ちて北薩柴尾は壁ただす
 田の神のほ、紅あかし豊の秋
 門川を子亀ののぼる秋彼岸
 新記録さらりと弾き爽やかに
 愛想よき浜の駆長蘇鉄の実
 携帯で出前注文稲を刈る
 清流の音ころぼせて草紅葉
 台風にてレビも御免と暮閉じる
 台風にテレビも御免と暮閉じる
 草登る蟻の番兵朝はじまる
 台風禍茶に混じる青金柑
 秋霖やサガン六十九で散る
 秋天や開聞岳がおむすびに
 秋仕込み酢甕の息吹山の里
 彼岸花むかし追ひ腹烈士の碑

犬童 利春
 岩田美知江
 藤原 壽子
 稲恒 寧夫
 酒匂 君江
 宮脇 弘
 園田 千秋
 自尾 澄子
 郡山マサ子
 藤崎 文庫
 川畑 克己
 神村 洋子
 高木 正男
 脇本 星浪
 竹山 洋子
 中村 勉
 田代 俊泉
 黒木トシ子
 川崎 黒兎

今月の新刊情報

本を
読もう

図書館だより

たくさん読もう



玉置正成
新風舎文庫

『入道雲』

夏空を覆う入道雲の下、ひたすら遊んだ、走った、そして悩んだ僕ら。主人公リュウが仲間のテル、マサ、サルと過ごした小学6年生の記憶。みんなみんな、あの生駒山にかかる入道雲は見ていた。昭和30年代、大阪の下町を舞台に少年たちが瑞々しく描かれた物語。



多田ヒロシ
こぐま社

『にょきにょき』

地面から突然、ニョキツと顔を出した怪しい芽。どんどん伸びて形を変え、ついにヘリコプターになって、空から種まきを…。ページをめくる楽しさがいっぱいなのナンセンスユーモア絵本。

その他の新着本

戦士の肖像 神立尚紀
 ぬしさまへ 畠中恵
 母に歌う子守唄 落合恵子
 スウィングガールズ 矢口文晴
 岸の国の物語 5 矢口文晴
 ポール・スチュワート
 すきすき ちゅー!!
 イアン・ホワイブラウ
 教室はまちがうところだ 蒔田晋司

おはなし会のご案内

(毎月第2土曜日)

日時：12月11日(土) 午前10時30分～
 場所：町立図書館学習室
 内容：絵本の読み聞かせ・紙芝居など

※どなたでも参加できます。お気軽にお越しください。



御寄附

香典返しにの代わりにお寄せをいただきありがとうございました。厚く御礼申し上げますとともに故人の御冥福をお祈りいたします。

() は故人

◆社会福祉協議会へ◆

- 柳田 黒田 直子 (夫 展夫 67)
- 東諫訪 古城 ミヨ (夫 孝男 85)
- 天神 上小牧幹雄 (父 静 79)

- 須崎 外蘭トシ子 (夫 暢一 69)
 - 端山 徳田 イツ (夫 幸三 85)
 - 札立 太田 常男 (妻 ヒサ子 81)
 - 中央 森 和哉 (母 ヒメ子 84)
 - 須崎 郡山 公彦 (母 タツ 84)
 - 中福良後 福岡 久男 (妻 弘子 69)
- ▼10月15日までの御寄附を掲載いたしました。

- 出生児 保護者 自治会
- 内村 友菜 弥生 反土黒川
 - 田方 未来 孝一 上木田
 - 白石 寛記 昌弘 岩原西區
 - 戸島 瑞希 浩史 小 烏
 - 兒玉 修朋 昌信 楠 園
 - 西原 侑 悟 蔵王団地
 - 松田 花楓 陽二朗 内原田
 - 守永 瑞穂 咲子 吉 原
- ▼10月15日までに住民台帳に記載された方を掲載いたしました。



11/27 土

加音オーケストラ 第10回 定期演奏会

- ★開 場 18:00
- ★開 演 19:00
- ★全席自由 1,000円 (一般)
- 500円 (高校生以下)

託児所あり

〔問い合わせ先〕加音ホール TEL62-6200

龍門司焼陶器祭

12/10日(金)~12日(日)

8:30~17:00

場所：龍門司焼窯元(加治木町小山田)

〔問い合わせ先〕龍門司焼企業組合 TEL 62-2549

お詫びと訂正

先月の広報かじき(10月号)に誤りがありました。訂正いたしますとともに、深くお詫び申し上げます。

●13ページ 感想文

誤 原口晃行

正 原田晃行

●18ページ 竜門句会

誤 犬堂利春

正 犬童利春

KAJIKI 人口・世帯の動き

平成16年10月1日現在

総人口
23,147人 (-12)

男
10,690人 (-4)

女
12,457人 (-8)

世帯数
9,150 (-12)

出生 11人
死亡 17人
転入 65人
転出 71人

※()内は前月との比較
※集計の関係で、前月1日の人口を掲載しています。

11月・12月在宅医表

月日	病院名	電話番号
11月	14(日) さんのう内科	63-3000
	21(日) 壱岐内科	62-2222
	23(祝) みなとまちクリニック	63-9791
	28(日) すこやかクリニック	62-0308
12月	5(日) 佐藤医院	59-2607
	12(日) 川畑内科	63-1499
	19(日) 壱岐医院	59-2019
	23(祝) 徳永医院	58-2302
	26(日) 松下亮治内科	62-0084

※診療時間は午前9時~午後5時です。
※当日の往診ならびに緊急以外の受診は御遠慮ください。
日曜・祝日歯科救急診療(午前9時~午後3時)
郡歯科医師会口腔保健センター 溝辺町(Tel58-4388)

11月・12月眼科医在宅医表

月日	病院名	電話番号
11月	14(日) 西眼科医院	62-2526
	21(日) 隼人福島眼科	64-2940
	23(祝) 椎原眼科医院	43-1050
	28(日) 青雲病院眼科	66-3080
12月	5(日) 田中眼科医院	65-3986
	12(日) 渡辺眼科クリニック	45-6888
	19(日) いぢち眼科	47-3618
	23(祝) 神村眼科	64-5556
26(日) 隼人福島眼科	64-2940	

※在宅医は往診はいたしません。
※在宅医の担当時間は午前9時~午後1時です。
※原則として緊急を要しない一般の患者さんは御遠慮ください



カメラでパチリ



こんなもの
あんなもの



かけ干し竿が倒れて稲をかけ直す

台風の影響で…



網掛川公園の桜が開花（10月6日）



力作ぞろいだった町美術協会展（9/25～9/30）



町民体育祭で選手宣誓する木田第一地区の門園貴久くん



九州電力加治木営業所がツツジやサザンカなどの苗木100本を町へ寄贈（左が園田浩司加治木営業所長）



海老原博子さんが人権擁護委員に委嘱されました

加治木町広報紙

かじき

11月号

平成16年11月発行

加治木町役場総務課

〒89915294

TEL 0995162121
鹿児島県始良郡加治木町本町253